

2019年度第8回西日本放送番組審議会

開催年月日 2019年12月10日(火) 16:00~18:00
開催場所 西日本放送高松本社 5階役員会議室
委員の出欠 委員総数 8名
出席委員数 8名

出席委員の氏名

高嶋克洋	嶋森賢史	森昌聖	下村晶彦	藤村雅子	片岡佳子	岡田達成	山崎	委員長
								委員
								委員
								委員
								委員
								委員
								委員
								委員

社側の出席者

中村卓朗	(代表取締役社長)
富永久	(取締役総務局長)
吉岡邦男	(監査役)
小野修一	(報道制作局長)
福田好生	(ラジオセンター長)
岡野哲士	(報道制作)

事務局

和家剛	(編成業務部長兼放送審議室長)
香川豊宏	(編成業務部兼放送審議室)
山本峰子	(放送審議室)

2019年度第8回番組審議会議事次第

開催日 2019年12月10日(火) 16:00~18:00
場 所 西日本放送高松本社 5階役員会議室

〔議 事〕

議事進行 高嶋克洋委員長
社側挨拶 代表取締役社長 中村卓朗

1. 議 題 テレビ番組
『瀬戸内横断！嘘のようなホントの話』
2. 質疑応答

〔参考資料〕

- 2019年度第10回番組審議会議事録
- 視聴者対応 10月
- BPO No.207
- 月刊民放 11月
- 民間放送(新聞) 11月13日・11月23日
12月3日

〔次回開催予定〕

開催日 2020年1月21日(火) 14:00~16:00

場 所 西日本放送岡山本社 3階会議室

TEL 086-244-0111

議 題 テレビ番組

『香川・岡山 この一年 』(仮題)

放送日 2019年12月31日(火) 17:30~18:30

制 作 RNC西日本放送テレビ

※後ほど番組DVDをお送りする予定です。

以上

【議事概要】

今回は、テレビ番組『瀬戸内横断！嘘のようなホントの話』を視聴していただきました。

委員の皆さまからは、退屈感をあまり感じないで視聴できる番組になっていたと思う。その要因は、武田さんと丸山さんの 2 人の芸能人リポーターもさることながら、地元局の西崎アナウンサーの素人っぽさと可愛らしさもあったのではないかと思った。

番組プレゼントは他の 3 県は外れてもだしてよかったのかなと思う。

もう少しそれぞれの県の特徴を出したほうが良かったように思う。とくに東広島のインタビュー場所が、最初は錦帯橋とあったが、どこなのかわからなかった。そう意味でもう少しきちんと精査して番組をつくったほうがよいのではないかと思った。

岡山の木材のところはとても勉強になったが、訪ねて行けるようなところではないので少し残念だった。

わからなかったのは、STU が出てきたことと、水分補給のシーンと、それから内子町の白壁と木の何とかというところの漢字が読めなかった。

残念だったのが、内子。夜の撮影で、そこに集中できるからいいという感じもしたが、どんな人たちが折り紙を買っていくのか、例えば、子どもが自動販売機で折り紙を買って喜んでいる姿などがあればいいのではないかと思った。

宇宙の駅は山奥であり人が行くようなところではないと思っていたが、やはりお客さんが誰もいなかった。せつかくの穴場スポットなら、賑わいの中での紹介ならあの場所が引き立つような気がする。3 人だけがはしゃいでいて、何とも寂しい光景だった。家族連れなどがいればもっと輝いた紹介になったのではないかと思う。との意見がありました。

制作者からは、内子の町が綺麗なのもよく知っていますが、スケジュール的に夜になってしまいました。STU の起用ですが、同じエリアで活動しているのでだしてみようかということだったので、あまり馴染めなかったところがあります。水分補給は違和感があった点は反省しています。宇宙の駅ですが、山口県でも有名なスポットなので、土日には人が訪れているようです。本当は土日に行けばいいのですが、スケジュールが組めなかったわけですが、実際に土日に撮りに行けば良かったかなということろはありますが、山口県の山の中なので追加の取材が難しかったところがあったのですが、今後の参考にしたいと思います。旨が述べられました。